



土砂災害・二宮川浸水



中能登町安全・安心メールマガジン

防災・気象情報や緊急情報などをメールでお知らせしています。配信希望の方は以下のアドレスへ空メールを送信して下さい。

t-nakanoto@sg-m.jp

QRコードからもアクセスできます。



中能登町公式 LINE アカウント



幅広い年代で利用されているアプリ「LINE」の活用により、多くのかたに町の情報をお伝えします。LINEで「中能登町」で検索するか、左の2次元バーコードから登録できます。

※詳しくは中能登町ホームページをご覧ください。

土砂災害の前兆現象

前兆現象を見つけたら、すぐに安全なところまで避難し、区長や自治体へ連絡しましょう。



水害時の注意点

河川の氾濫による浸水時には以下のことに注意して避難しましょう。



川や橋には近づかないように避難しましょう。
2人以上で避難しましょう。
浸水箇所での避難は、溝や水路、マンホールに注意しましょう。
逃げ遅れた場合は、近くの高い建物に避難しましょう。

避難の判断(とるべき行動)

中能登町は様々な情報をもとに避難情報を発令する判断を行うことから、必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が、同時に発令されるわけではありません。自らの命は自ら守る意識を持って、防災気象情報も参考にしながら適切な避難行動をとって下さい。

中能登町が発令	<p>警戒レベル 5 きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保</p> <p>既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。</p>
	<p>警戒レベル 4 ひなんしじ 避難指示</p> <p>危険な場所から全員避難</p> <p>速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。</p>
	<p>警戒レベル 3 こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難</p> <p>危険な場所から高齢者等は避難</p> <p>避難に時間を要する人(高齢者の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。</p>
	<p>警戒レベル 2 洪水注意報、大雨注意報等</p> <p>避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。</p>
<p>警戒レベル 1 早期注意情報</p> <p>災害への心構えを高めましょう。</p>	気象庁が発表

目的

この防災マップは、災害があったところや注意が必要な箇所について情報を共有し、地区の皆さんで注意して自主避難できるように作成したものです。いざという時のために日頃から家族や地区で話し合っておきましょう。



情報の入手先

<p>防災・気象情報</p>	<p>金沢地方気象台 http://www.jma-net.go.jp/kanazawa/</p>	<p>石川県防災気象情報 http://www.micosfit.jp/ishikawa_pref_bousai/</p>
<p>河川の水位情報</p>	<p>石川県河川総合情報システム http://kasen.pref.ishikawa.lg.jp/</p>	
<p>土砂災害の情報</p>	<p>石川県土砂災害情報システム (SABOアイ) https://sabo.pref.ishikawa.lg.jp/sabo-i/</p>	

中能登町 春木地区

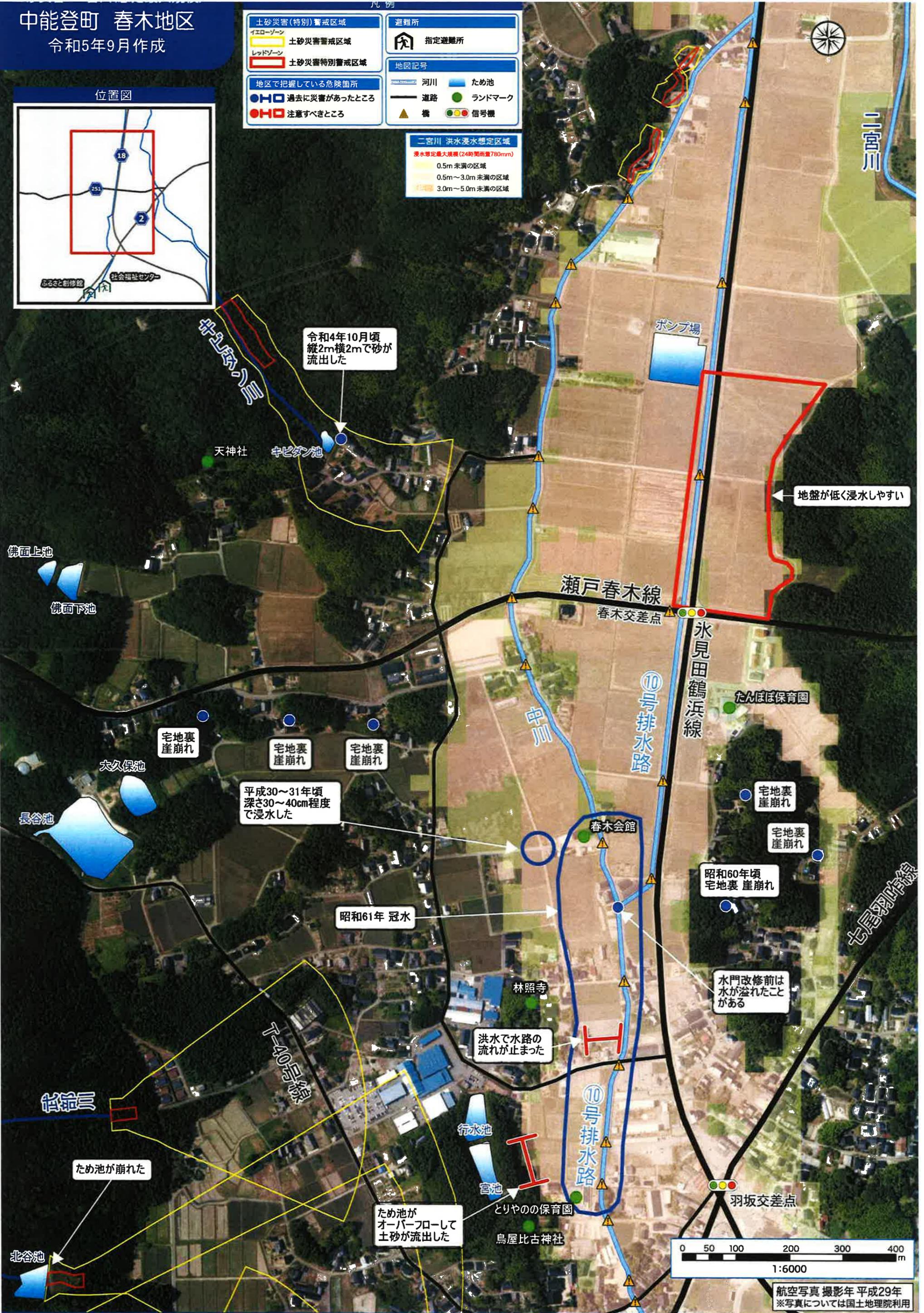
令和5年9月作成



土砂災害(特別)警戒区域	避難所
イエローゾーン 土砂災害警戒区域	指定避難所
レッドゾーン 土砂災害特別警戒区域	地図記号
地区で把握している危険箇所	河川
●HO 過去に災害があったところ	ため池
●HO 注意すべきところ	道路
	橋
	ランドマーク
	信号機

二宮川 洪水浸水想定区域
 浸水想定最大規模(24時間雨量780mm)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域



令和4年10月頃
縦2m横2mで砂が
流出した

地盤が低く浸水しやすい

平成30~31年頃
深さ30~40cm程度
で浸水した

昭和61年 冠水

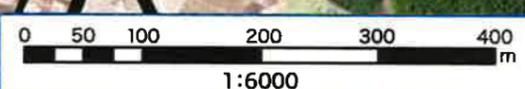
昭和60年頃
宅地裏 崖崩れ

洪水で水路の
流れが止まった

水門改修前は
水が溢れたこと
がある

ため池が崩れた

ため池が
オーバーフローして
土砂が流出した



航空写真撮影年 平成29年
※写真については国土地理院利用